



ひろしま シルバーだより

第103号

発行

公益社団法人
広島市シルバー人材センター
広島市中区西白島町23-9

☎082(223)1156

http://silver.hiroshima.jp/

会員数(平成27年11月30日現在)

男 2,457人

女 1,503人

計 3,960人



正月用景ボタンを植えるシルバー会員

正月を迎える準備が整った平和公園

新年のごあいさつ

理事長 原田 耕二



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当センターの事業は、皆様の日々の働きに支えられているものであり、新年を迎えるに当たり

深く感謝するとともに、事業運営へのご理解ご協力を厚くお礼申し上げます。

さて、今年は、オリンピックの年であり、4年後の2020年東京オリンピックの1つ前、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催されますが、将来的にも記憶されそうな節目としては、1月の共通番号制度の導入(利用開始)の年、公職選挙法改正による18歳投票が始まる年、あるいは新たな祝日である8月11日の山の日が始まる年といったところではないでしょうか。願いとしては、日本経済が長年にわたるデフレ体質から脱却し新たな成長が始まる年となればと思っています。

昨年を振り返ってみますと、国の方では、9月に労働者派遣法が改正・施行され、60歳以上の方に対しては、派遣契約期間の最長3年という規制が撤廃されました。これにより、シルバー業界にとって

も追い風になるものと思っています。

一方、当センターについてみますと、平成24年から着手した適正就業の是正がほぼ一段落し、受注額も昨年並みの水準を確保できそうな状況となっています。

また、事業改善の取り組みとしましては、インターネットを活用して、会員へ就業情報をリアルタイムで提供するシステムの導入を10月から開始しました。パソコンやスマートフォンから登録していただいて、仕事探しに活用いただければと思います。

会員数の増強対策としては、6月と12月に無料の情報誌「はた楽」を1万部ずつ発刊して市内のスーパー等に配置し、生きがいをもって楽しく働くシルバー人材センターの紹介と入会のPRに努めています。

今後とも、こうした新たな試みを一步一步着実に進めていくことにより、市民の皆様からさらに信頼され、生き生きとした、明るいシルバー人材センターづくりに全力をあげて取り組む必要があると考えております。会員の皆様には引き続き、ご理解、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

「シルバーの日」10月17日(土) 10月第3土曜日 学校など公共施設で除草・剪定ボランティア作業に“汗”

基町河岸等清掃・そごう前でビラ配り 本部

17日(土)シルバー人材センター本部に、会員 35 人と職員の総勢 48 人が集まり、ボランティア清掃活動を行いました。

広島城を間近に中区中央公園周辺や本川河岸周辺、「そごう」前まで約1時間ごみ拾いをしました。火ばさみ、ごみ袋を用意し、植え込みの中にある空き缶や歩道に落ちているたばこの吸い殻などのごみを集めました。

「そごう」近辺では、原田理事長も参加してシルバーのPR用ポケットティッシュを2千個通行人に配布し、シルバー人材センターのPRに努めました。

また、翌日の中国新聞に清掃活動の写真と記事が掲載され、当センターを広くPRすることができました。【本川沿い土手のごみ拾い風景】



矢野西小学校内 除草・剪定 安芸出張所

天候に恵まれた17日(土)安芸出張所の会員有志と毛利事務局長及び県シルバー人材センター連合会の総勢34名は矢野西小学校に集合の後、軽く準備体操を行い校庭周囲の除草と剪定に汗を流し、学校長より「校内の緑化整備を手際よく作業して下さい、整った環境の中で、子どもたちは気持ちよく学校生活を送ることができます。」と感謝の言葉を頂きました。

この事は、矢野西小学校のホームページにも掲載され我ら広島市シルバー人材センターの存在意義と効果的な宣伝が期待できるのではないかと思います。



【校庭の除草作業風景】

大町小学校正門付近 剪定・除草 北支部

17日(土)は北支部より会員 41 名ほか原田理事長と職員が大町小学校に集い、8~11時までの3時間正門付近の庭木の剪定や、校舎周りの掃除や草取りをしました。小学校の先生方も一緒に清掃作業を手伝われました。

最後に佐々木知子校長より「皆さまが子どもたちのためにと1分1秒を惜しんで、最後の最後まで心を込め作業をしてくださったお姿は忘れません。」とご挨拶を頂きました。後日、お礼状とこの活動について掲載された学校だより「まど」を送って頂きました。

また、シルバーの日のポスターを作成され、大町小発表会や学校掲示板に掲示されています。【正門付近の庭木の剪定風景】



【正門付近の庭木の剪定風景】

JR五日市駅前 清掃・ビラ配り 佐伯出張所

さわやかな秋晴れの中、五日市駅南口広場に会員 25 名が集まり、三谷次長のあいさつの後、南口と北口の2班に分かれ、シルバーののぼりを設置して広場のごみ拾いを開始しました。

終了後、参加者の皆さんにシルバーのPR用のポケットティッシュ1千個を通行人に配布していただき、市民の方にPRすることができて有意義な啓発活動ができました。

最後に福永理事にあいさつをしていただき、11時すぎに解散しました。

会員の皆さんにはご多忙の中、多数参加していただき誠に有難うございました。



【JR駅前で皆さんの記念撮影】

平成27年度地域世話人会議

平成27年9月29日(火)14時～16時 地域世話人会議が広島国際会議場で開催され、地域世話人78名が出席されました。

原田理事長からシルバー人材センターを取り巻く環境と現状について説明があり、引き続き事務局より、以下の事柄についての説明がありました。

- 1 平成27年度事業概要について
- 2 地域世話人の役割について
- 3 会員動向調査について
- 4 「シルバーの日」ボランティアについて
- 5 区別分散会(事前に告知のテーマについて)

今年度の区別分散会は、「会員一人ひとりが広告塔」の具体的な取り組みについて、区別に協議しその内容について発表しました。



会員の皆様には動向調査にご協力をお願いします。

中国ブロックシルバー人材センター連合協議会 平成27年度役職員研修会

開催日 平成27年9月14日(月)～15日(火)

会場 山口グランドホテル

出席者 原田理事長・福永理事・奥田理事・小林係長

講演1 シルバー人材センターに期待されること

厚生労働省 雇用開発部高齢者雇用対策課
課長補佐 安蒜 孝至 氏

2 シルバー人材センターの現状と課題

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
業務部長 福島 孝 氏

3 シルバー人材センターの機能強化について～介護分野での存在感を高めるために～
公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 研究部長 石橋 智昭 氏



介護研修会を実施しました

平成27年10月14日(水)本部4階研修室でサービス群の会員を対象とした介護研修会を開催し、定員いっぱいの30名の会員が参加されました。

今回の内容は、食事介助と車椅子の介助でした。食事介助では実際にゼリーとスプーンを使って、安全な介助の方法を体験し、車椅子は基本的な操作からトイレの便座への移乗方法等を介護する側、される側の両方を体験していただきました。



シルバー農園・ふれあい農園

会員のボランティアによる農園育成事業を行っています。

会員ボランティア意識を醸成し、農園近隣住民とともに「地域に密着したセンター」として平成24年度から「シルバー農園育成事業」として始めました。ふれあい農園では、安芸区中野小学校の児童(2年生)の教育学習の一環として児童はサツマイモの植付けから収穫までを行っています。シルバーの会員は、児童をサポートする形で事業を行っています。

平成27年10月6日にNHKの取材があり、収穫の様子などがテレビで放映されました。

*** 農作業をお手伝いしていただく会員を募集しています ***

写真で見るシルバーふれあい農園 収穫(10月6日)・おいもパーティー(10月20日)



大きく育ったね!!



子供たちから“おいも博士”と呼ばれている小山さん



保護者も参加した“おいもパーティー”

グラウンドゴルフ大会開催

平成27年11月21日(土)会員と職員50名の参加で午前9時から新庄橋下の河川敷で「グラウンドゴルフ大会」が開催され、皆さんの親睦を図りました。小春日和の下、楽しいひと時を過ごしました。

表彰式で優勝者には理事長賞、準優勝者には互助会会長賞、その他賞品が多く贈られました。



理事長より優勝の賞を受ける西藤さん

当日はシルバー農園で耕作した、イモや大根・ネギ等が販売されて皆さん喜ばれ、おかげで完売しました。農園担当の方々には大変ありがとうございました。



文化教室「フラワーアレンジメント」

シルバー文化教室のロイヤルフラワーアレンジメントの講師として、15年間教えておられる西原愛子先生を訪ねました。

教室は午後1時から始まりますが、30分前には生徒さんが教室に入り、業者から届けられた花材を人数分に分けて準備したり、先生の到着を待って4～5人が玄関まで迎えに出られたり高齢の先生を思いやる美しい光景を目にしました。

生徒さんは全員で13人ですが、この日は12人の出席です。先生は席に着くと、ホワイトボードに向かって、活ける花を図解入りの番号で説明されます。この日の花題は“ファン(扇形)”で、「1番はオアシスの後ろから1.5cm、2番は3分の2のところ」と理路整然です。先生に聞いてみると「60歳代から身につけてきた。一般の花と基本的には変わらないが、花を中心に大きく飾り花にします。さらに、ウェディング、正月など生活全分野に適しています。」とコンセプトも窺えました。

先生に師事して6年目の柏史江

**この仕事で
頑張っています**



【生徒さんに寄り添い指導される】

さんは、「いろんな方と付き合えて楽しい。」また、5年目の大神佐知子さんは、「花と出会えて趣味が広がった。花だけでなく人生の師範です。」と花以外の指導も強調されました。

先生は、自分で栽培した花を提供されたり、若い方のお世話をされる池本安江さんたちベテランの生徒さんへの感謝の気持ちも打明けられました。

達成感を聞くと、「真剣に向き合って確実に上達しているし、この私についてきてくれるのが何より嬉しい。」と目を細められました。

文化教室「カラオケ」

カラオケの講師をされている石川尚先生を木曜日の午後文化教室を訪ねました。

開始時間30分前には先生も生徒さんも何人かお見えになって熱心に「歌」について話し合っておられました。生徒さんは18人だそうです。

中央公民館にシルバー文化教室が平成15年に併設されて以来今日まで12年間継続されているそうで、その秘訣を聞くと「遊びの延長としてやっている。」と飾り気のない気さくな返答です。また、「生

徒さんとは同年代でお互い遠慮気兼ねがない。」とさらに素顔をのぞかされ、実直な人柄がお互いを固く結びつけていることを感じました。

指導は、毎回選定された新曲2曲を持参され、歌手のCDを聞いたのちに、自らキーボードを弾いて全員で合唱されます。

この日は、「落ち葉舟」と瀬戸の歌で「港しぐれ」を課題とされていました。先生は、高校の音楽教師の経歴をお持ちで合唱の際も、音符の長さに合いの手を入れてリズム感や、曲の特徴によりメロディーに抑揚をつけたり男女に適する楽しい指導をされています。達成感を尋ねると、「皆さんが自信を持って大きな声を出され、喜びを感じておられることが嬉しい。」と笑顔です。

10年も通われている辻美津子さんは、「先生は男女の別なく指導される。音符で習うと頭の回転が良くなる。命がある限り通います。」と楽しげです。

先生にいつまで続けますか?と聞くと、「歳なので辞めたいが皆の熱意に引っ張られています。」と笑顔で謙遜されていました。



【キーボードを弾き全員合唱を指導される】

安全・適正就業部会報告

・事故の発生状況について

（各年度11月末現在）

	今年度	前年度	差
賠償事故	10件	11件	△1件
傷害事故	18件 (内1件は死亡事故)	13件	5件
計	28件	24件	4件

傷害事故では、重篤事故が発生しました

傷害事故のうち、転倒、転落などバランスを崩すことによる事故が半数を占めています。

賠償事故では、除草作業中の刈払機で小石をはね飛ばしたことによる事故などが多発しています。

事故は、室内外を問わず、どのような環境でも起こり得るものです。どんなに慣れた就業であっても、普段から緊張感や集中力を持続させ、落ち着いて行動することが何よりも大切です。

就業中だけでなく、行き帰りにも十分に気をつけましょう。

死亡事故が発生しました

平成27年9月8日（火）午後3時30分ごろ、剪定業務の男性会員が作業中の三脚から転落されて、救急車で病院に搬送されましたが、残念ながら死亡が確認されました。心よりご冥福をお祈りいたします。



かかりつけ医と上手につき合みましょう

糖尿病や高血圧症などの慢性的な病気のある人は、継続的な治療が必要です。かかりつけ医がいれば、同じ医師から長期間続けて診察を受けることができます。かかりつけ医との上手なつき合い方を考えてみましょう。

気軽に相談できる雰囲気づくりを

「血圧が少し高くなった」など、ちょっとした症状が出たら、気軽に健康の相談をできるのが、かかりつけ医のよいところです。ふだんから何でも相談できる雰囲気づくりをしておきましょう。そのためにも、気が合う、話しやすいかかりつけ医を選びます。

自宅近くにかかりつけ医を

生活習慣病や、慢性病が急に悪化したときのことを考え、かかりつけ医は、できるだけ自宅から近くに探します。

～「シルバー世代の健康管理」からの抜粋～

「ヒヤリ・ハット体験記」と「安全標語」の募集



応募資格 広島市シルバー人材センターの会員

募集期間 平成28年1月5日(火)～平成28年2月12日(金)

応募方法 専用の応募用紙又は市販の原稿用紙などに、住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し、郵便、ファクス等で応募してください。（応募作品は、ひとり3点までとさせていただきます。）

応募上の注意

- ・自身で創作した未発表作品に限ります。応募作品は、返却しません。
- ・「ヒヤリ・ハット体験記」は、300字以上500字以内で、タイトルをつけてください。
- ・「安全標語」は、20字以内とします。
- ・選考は、安全・適正就業部会で行い、入賞者には本人に通知するとともに、広報誌で作品を紹介させていただきます。また、最優秀作品については、総会で表彰します。
- ・安全標語作品は、毎月の安全目標などにも利用させていただくことがあります。

交通安全講習会の実施

実施日（平成27年11月）

18日(水)	佐伯出張所
19日(木)	可部公民館
26日(木)	船越公民館
27日(金)	シルバー本部

今回は、広島市の広報「市民と市政」にも掲載して一般市民の方々にも参加していただきました。講師には広島市道路交通局の交通教育専門員をお招きして、**動体視力**や**夜間視力の検査**、**飲酒疑似体験**、そして**パズルなどの交通脳トレ**をメインとした高齢者の交通事故防止の方策についての講習会を実施しました。

各会場では、めったに体験することのない計測機器を前に、合計75人の方々が大変興味深く受講されていました。ご自分の視力や機能などについて改めて認識され、わかりやすく楽しい講習会は、参加された皆さんに大変ご好評をいただきました。

今後とも交通事故の当事者になることのないよう注意しましょう。



左：夜間視力検査
右：動体視力検査



講師5名の紹介
と開講の挨拶

60歳以上の
方なら
どなたでも
入会できます

広島市シルバー人材センター 会員募集中

健康維持・社会
参加等のため、
お友達や知人にお
声をかけて下さい

随時受け付けております

サービス群初級研修会のお知らせ

サービス群の仕事(家事援助、介護、ベビーシッター等)を希望されている会員さんを対象に右記のとおり研修会を行います。

まだ受けていない方は、必ず一度受講して下さい。

※この研修を受講されないとサービス群の仕事の紹介は出来ません。

※5年以上前に受講された方はルールが変わっていますので、できるだけもう一度受講して下さい。

※以前から就業中の方で、まだ受講していない方は必ず一度受講して下さい。

◆お問合せ先 電話 082(223)1156

本部 業務第一係 担当:相本・井澤

場 所 シルバー人材センター
本部4階研修室

時 間 9時30分~12時

開催日 下記のとおり

内 容 ①就業にあたっての説明
②個別面談

持参品 筆記用具・会員証



27年度 開催日

(参加申し込みは不要)

平成28年 1月20日(水)

2月17日(水)

3月16日(水)



平成28年度「植木スクール」受講生募集

● 事前説明会

日 時:平成28年2月12日(金)10時~12時

場 所:本部4階 研修室

対 象:当センター会員 (受講生は後日面談により決定)

● 植木スクール受講要件等

① 募集人員:20名程度

② 実施時期:5月中旬~7月中旬・9月中旬~10月上旬の間、延べ50日間

③ 受講場所:講義 本部4階研修室、実技 公共施設等

④ 受講料:無料(交通費・昼食代の支給なし)

⑤ 受講終了後は必ず当センターの剪定業務に就くこと。

⑥ 剪定道具(8尺の三脚等)を運搬できる車両を所有しているか、または所有できること。

⑦ 実習道具を準備できること。(新規購入の場合、3万円程度が必要)

⑧ 延べ50日間の講習を休まずに出席できること。

※ なお、剪定業務に従事を希望される会員の方は必須となっています。

◆ お問合せ先 電話 082(223)1156 本部 業務第二係 担当:小川



広島市豪雨災害義援金のお礼

平成26年8月の豪雨災害により被害を受けた方への援護の一助として広島市8・20豪雨災害義援金を募集しましたところ、総額55,427円の義援金をお預かりいたしました。ご協力いただいた義援金は、広島市を通じて被災者へ配分されます。

被災地の一日も早い復旧をお祈りしますとともに、皆様の温かいご協力に対し厚くお礼申し上げます。

実施期間 平成26年8月から
平成27年9月
総 額 55,427円